

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。この用紙1枚に記入し、PDFファイルに変換した後、ホームページに貼り付けてください。

学校名	茨城大学	個人・グループ名	・鈴木渉・田中浩之 ・郡司和徳	作品名	生物育成観察・遠隔制御記録システム
-----	------	----------	--------------------	-----	-------------------

～製作目的・動機～

北海道や沖縄など環境の異なる遠隔地における生物の育成状況を、学校間で共有し観察することや、ネット環境が容易には構築できない屋外においても観察記録できるシステムの構築を目的とした。

ここでは携帯帯域の3G回線を利用した通信機器「3Gシールド」とArduino-Unoを用いることで遠隔制御記録システムの構築が可能となり、観察物の定期的な画像の取得と作動状況を把握することができ、様々な学校間で生物育成における観察学習が容易に行えることから、興味関心を高めることのできる教材となることが期待できる。



システム装置の全体

